



無限 MUGEN

SUPER FORMULA NEXT 50

2022年7月18日

TEAM MUGEN

SUPER FORMULA レースレポート

#15 笹原、ついに悲願の初優勝！

#1 野尻 3位入賞でチームダブル表彰台！

2022年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第6戦 富士スピードウェイレーシングコース
距離：4,563km×41Laps (187.083km) ※41Laps or 75min.

2022年7月16日(土) 天候：雨/路面：ウエット

2022年7月17日(日) 天候：曇り/路面：ドライ

■予選 #1 野尻 3位 / #15 笹原 13位

【野尻選手】



後半戦の初戦となった第6戦富士の予選が終わりました。雨のコンディションだと、アタックのタイミングだとか悩ましいこともあり少し不安はあったのですが、結果は3位で悪くないポジションだと思います。

僕の置かれた状況からすると、もっと悪いポジションになる可能性もあったのですが、トップ3に入れて優勝を狙える位置にもおりポジティブな心持です。もちろんボールを取りたかったですけど、まずは自分たちの今日の仕事を評価しつつ、決勝に向けて、優勝するためにすべきことを考えて仕事をするだけと思っています。とにかく頑張ります。応援お願いします。

今日の予選はコメントするのが難しい順位ですみません。朝の練習走行ではそこそこ手応えもあり、予選では走りながら方向性を考えてセットしていったのですが、走り出してもタイヤを温めることができず厳しかったです。練習走行の雰囲気と予選とのそれとは全く違い、何が起きたのか、何が原因なのかを精査する必要があります。

決勝は気持ちを切り替え、コンディションを想定したセットでスタートします。とにかく頑張って、1台でも多くの車を追い抜きます。期待してください。

【笹原選手】



【田中監督】

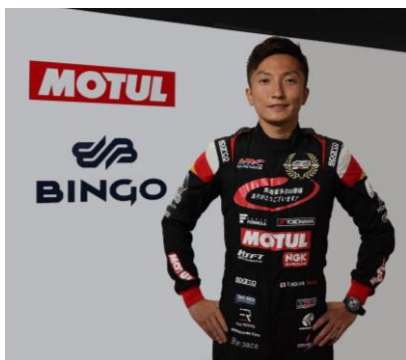
朝のフリー走行で2台とも車に対するコンプレインはありましたが、タイムは出ていましたので予選は期待していました。予選は雨の降るタイミングから逆算して開始10分間が勝負でしたので、その中でのポジション取りやアタックのタイミングなど、悩ましい状況でした。

野尻選手はクリアといえるラップではなかったのですが、3位のタイムを出してくれました。（赤旗が断続的に出るなど）予選の状況からすれば良い結果だと思っています。笹原選手は車のパフォーマンスが午前から想定よりも大きく変わり、思ったような走りが出来ませんでした。何が原因なのか分析する必要があります。

決勝はドライでのレースになると思います。良いレースを見せられるよう頑張りますので、応援をお願いします。

■決勝 #15 笹原 1位 / #1 野尻 3位

【野尻選手】



決勝はトップを狙える3番グリッドからのスタートでした。良いスタートが切れ、坪井選手をオーバーテイクでき、そこである程度、（レースの）流れを自分の方に寄せられたと思います。

その後大きなクラッシュがあり、セーフティーカーが入り、あのミニマムでのピットインを選びました。閉口選手をターゲットにラップを重ねて行きましたが、自分よりペースの遅い車両に引っかかってしまいペースダウンしました。レースですので、運もあるのかなと受け入れました。

車の感触は良かったし、とにかくあきらめず粘り強く走って3位を獲得できたことをポジティブに捉えています。今回、チームメイトの右京君が次々とオーバーテイクを決め、戦略もはまって初優勝ができたのは本当に良かったです。おめでとう！

自分にとって順風ではない展開でも、予選の順位をしっかりとキープできたのは非常に良かったので、それを次戦につなげていきたいと思っています。次戦のもてぎ2連戦が正念場だと思っているので、必死で頑張ります。引き続き、力強い応援をお願いします。ありがとうございました。

【笹原 選手】

応援ありがとうございました！ここ数戦、なかなか結果が出なくてツラかったです。皆さんの声援と、「あきらめてはいけない」という応援が、疲れてしまった時本当に大きな力になりました。

また、協力してくださっているHondaやスポンサーの皆様、そしてチームには本当に感謝の言葉しかありません。ありがとうございます。

まだこれで終わったわけではなく、あと4回レースはあるので、しっかりと地に足を着けて次のレースに臨みたいと思います。今日は初優勝だったので喜びに浸りますが、明日からは気持ちを切り替えて、次戦もてぎでの優勝を目指してTEAM MUGENでチームタイトルも獲れるよう精一杯貢献していきたいと思っています。引き続き、応援してくださいと嬉しいです。本当にありがとうございました。



【田中監督】

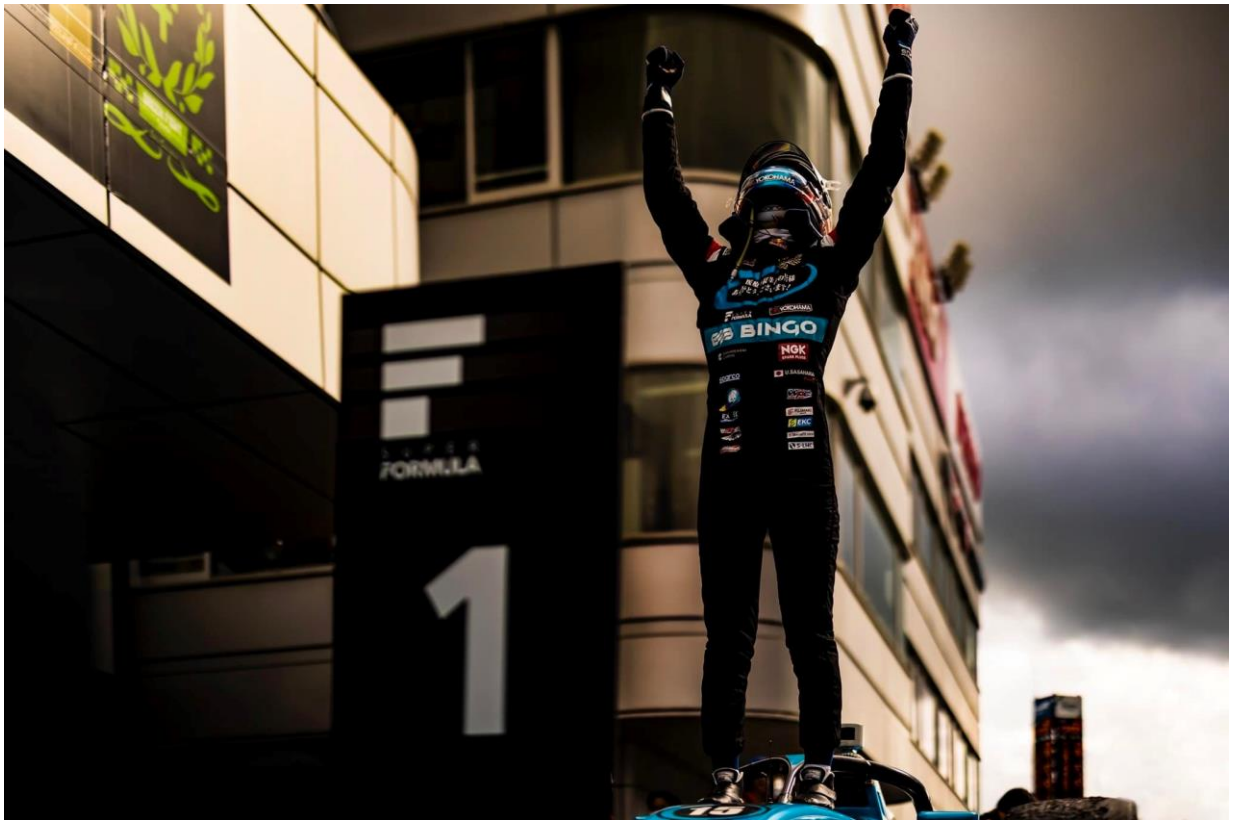
決勝レースはとにかく笹原選手が優勝してくれたことが本当に嬉しいです。開幕戦から速さはあったものの流れが悪く、結果を出せず苦しいレースが続いていました。運の要素もありましたが、笹原選手が自分のレースを的確に判断した結果の優勝で、チームの頑張りも含めとても嬉しく思っています。そして皆様に、優勝の報告が出来たことが何よりも嬉しく思います。

野尻選手はもちろん優勝を狙ってのレース展開でした。中盤までは思惑どおりの展開でしたが、そう簡単ではありませんでした。しかし結果として、笹原選手が優勝してくれましたし野尻選手は3位表彰台と、2人は本当に頑張ってくれて、チームとしてダブルの表彰台で最高の結果です！

応援して頂いたスポンサー様、関係会社の皆様、そして最後まで応援してくれたファンの皆様、本当にありがとうございました！次も良いレースができるよう頑張りますので応援をお願いします。











Honda Cars